

	前回（2024年1月判断）	2024年4月判断	前回との比較*
北海道	持ち直している	持ち直している	⇒
東北	持ち直している	<u>緩やかに持ち直している</u>	⇓
北陸	今後、令和6年能登半島地震の影響を注視する必要があるが、緩やかに回復している	<u>能登半島地震の影響により個人消費や生産の一部に下押しがみられており復旧の途上にあるものの、復旧復興需要や生産正常化が進むもとの、持ち直しの動きがみられている</u>	⇓
関東甲信越	緩やかに回復している	<u>一部に弱めの動きもみられるが、緩やかに回復している</u>	⇓
東海	緩やかに回復している	<u>一部に弱めの動きもみられるが、緩やかに回復している</u>	⇓
近畿	持ち直しのペースが鈍化している	<u>一部に弱めの動きがみられるものの、基調としては緩やかに持ち直している</u>	⇓
中国	緩やかに回復している	<u>緩やかな回復基調にある</u>	⇓
四国	持ち直している	持ち直している	⇒
九州・沖縄	着実に回復している	<u>一部に弱めの動きがみられるが、緩やかに回復している</u>	⇓

*前回との比較のク、⇓は、前回判断に比較して景気の改善度合いまたは悪化度合いの変化を示し、前回に比較し景気の改善・悪化度合いが変化しなかった場合は、⇒となる。

[日本銀行 地域経済報告](#)